

単元名 走・跳の運動遊び「跳びっこ遊び」

1 運動の特性

(1) 一般的特性

○身体をコントロールしながら、いろいろな場や高さから跳び上がったたり、跳び越したり、跳び下りたりして楽しむ運動である。

(2) 児童から見た特性

○跳ぶための物や場を選んだり、跳び方を見つけたりしながら、跳び上がったたり、跳び越したり、跳び下りたりすることが楽しい運動である。

2 単元の目標

(1) 関心・意欲・態度

○跳びっこ遊びに取り組むことができる。

(2) 思考・判断

○跳ぶための物や場を選んだり、跳び方を見つけたりすることができる。

(3) 運動の技能

○跳び上がったたり、跳び越したり、跳び下りたりすることができる。

3 評価規準

観点	ア 関心・意欲・態度	イ 思考・判断	ウ 運動の技能
学習具 活動の に評 お価 け規 る準	①跳びっこ遊びに進んで取り組もうとする。 ②友達と協力しながら仲良く運動しようとする。 ③物の使い方や順番を守って、安全に跳びっこ遊びをしようとする。	①跳ぶためにいろいろな物や場を選んでいる。 ②いろいろな跳び方を見つけたり、友達の跳び方をまねしたりしている。	①跳び上がったたり、跳び越したり、跳び下りたりすることができる。

4 指導計画と評価

	1	2	3	4	5	6	7
10	〈オリエンテーション〉 ・学習の見通しを持つ ・約束やマナーを理解する。 ・学習カードの使い方を理解する。	ねらい 跳ぶための物や場を選んだり、跳び方をみつけたりしながら跳びっこ遊びを楽しむ。					
20							
30							
40							まとめ
評価	ア①②		ア①②③	イ①②	ウ①		

5 指導の工夫

(1) 学習過程の工夫

ねらいは1つとしながらも、3つの段階を学習の中に仕組んでいく。

①個で遊びに浸る 個人で跳んでみたい物や場を選んで繰り返し遊ばせる。

②共有する 友達の遊びをまねしたり、一緒に遊んだりさせる。

③深める・広げる 友達の遊びとつなげるなど、もっと楽しく遊べるよう工夫させる。

(2) 場・用具の工夫

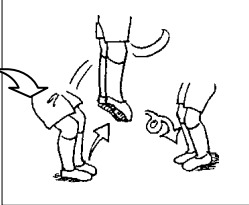

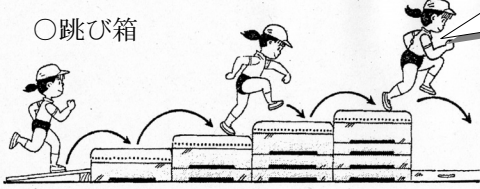
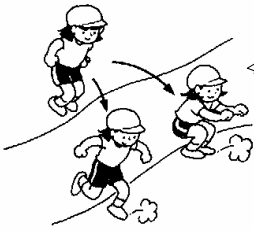
○跳んでみたくなるような場(ステージ・肋木 など)、用具(ブロックマット・段ボール・ゴム跳びスタンド・セフティマットなど)を用意する。

1 年
No.82

1 単元名 跳びっこ遊び

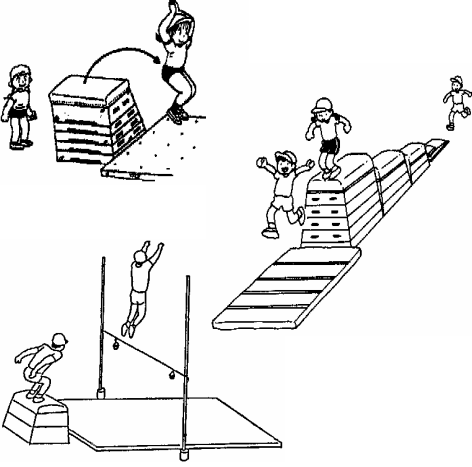

2 目標 学習の仕方を理解し、自分のめあてをもって跳びっこ遊びをすることができる。

3 展開 (1/7)

時配	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	用具・資料
	学習内容を理解し、いろいろな場でいろいろな跳び方で跳ぶこと		
15分	<p>1 オリエンテーションを行う。</p> <p>○学習の進め方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな場所・物を使って ・いろいろな跳び方で跳んでみる <p>2 ねらいを確認する。</p>	<p>○児童が理解しやすいように道すじや場についての掲示資料を用意しておく。</p> <p>○跳ぶ時の約束、マナーについては、繰り返し説明し、徹底する。</p>	<p>掲示資料 (道すじ)</p>
	いろいろな場で、跳び上がったたり、跳び越したり、跳び下りたりしてみよう		
5	<p>3 準備運動をする。</p> <p>○準備運動</p> <p>○いろいろな跳び方</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>○両足・片足跳び</p> <p>○ケンケン</p> <p>○回転 片足・両足の組み合わせ</p> </div> 	<p>○膝や足首などのストレッチ体操なども取り入れ重点的に行う。</p> <p>○教師がいろいろな跳び方を示すことで、児童たちが興味をもち、いろいろな跳び方を理解するよう支援していく。</p>	
20	<p>4 跳んでみたい場や用具を選び、繰り返し遊ぶ。</p> <p>○段ボール</p>  <p style="margin-left: 20px;">段ボール箱はぶつかっても痛くないよ。次は縦に置いてとんでみようかな。</p> <p>○跳び箱</p>  <p style="margin-left: 20px;">跳び箱を階段みたいに並べたよ。踏み越して行って、最後は大きくジャンプしたよ。</p> <p>○ロープ</p>  <p style="margin-left: 20px;">いろいろな跳び方でロープで作った川を跳んだよ。今度は友達と一緒にやってみようかな。</p>	<p>○自分で考えた跳びっこ遊びをしているか観察し、できていない児童には友達の遊びを観察したり、まねたりさせる。</p> <p>○物の置き方や高さを変えたりして、いろいろな跳び下り方を試させ、跳ぶ楽しさを体感できるように支援する。</p> <p>◇跳びっこ遊びに、進んで取り組もうとする。</p> <p>○置く物と物との間隔や走る方向を意識させ、児童同士がぶつからないように注意させる。</p> <p>◇物の使い方や順番を守って、安全に跳びっこ遊びをしようとする。</p>	<p>跳び箱</p> <p>段ボール</p> <p>セーフティマット</p> <p>ゴム跳びスタンド</p> <p>ケンステップ</p>
5	<p>5 本時のまとめをする。</p> <p>○学習カードに記録する。</p> <p>○全体で本時の学習を振り返る。</p>	<p>○楽しかったこと、困ったことなどについて話し合い、次時につなげる。</p> <p>○安全について確認する。</p>	<p>学習カード</p>

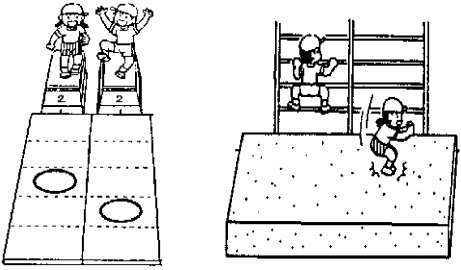
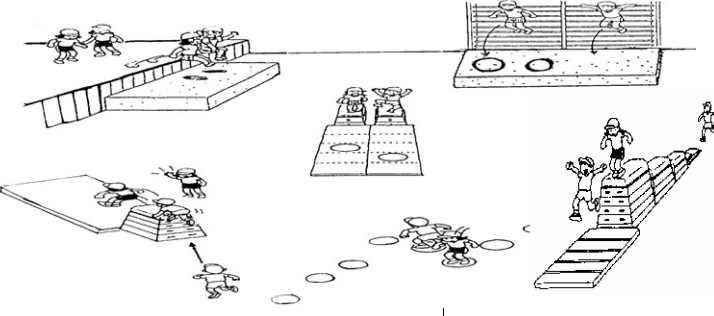
1 年
No.83~85

- 1 単元名 飛びっこ遊び
- 2 目標 いろいろな場で、跳び上がったり、跳び越したり、跳び下りたりすることができる。
- 3 展開 (2~4/7)

時配	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	用具・資料
10分	<p>友達が遊んでいる場など、いろいろな場で跳ぶこと</p> <p>1 集合、整列、挨拶をする。</p> <p>2 ねらいを確認する。</p> <p>いろいろな場で、跳び上がったり、跳び越したり、跳び下りたりしてみよう</p>		
30	<p>3 準備運動をする。</p> <p>○準備運動</p> <p>○いろいろな跳び方</p> <p>両足・片足跳び ケンケン 回転 片足・両足の組み合わせ</p> <p>4 跳んでみたい場や用具を選び、繰り返し遊ぶ。</p>  <p>5 友達で遊ぶ〈遊びの共有〉</p> <p>○跳び方を試したり、一緒に活動したりして遊ぶ。</p>  <p>6 自分がつくった飛びっこ遊びの場にもどって遊ぶ。</p>	<p>○膝や足首などのストレッチ体操なども取り入れ重点的に行う。</p> <p>○教師がいろいろな跳び方を示すことで児童たちが興味を持ち、いろいろな跳び方を理解するよう助言していく。</p> <p>○物の置き方や高さを変えたりして、いろいろな跳び方を試させ、跳ぶ楽しさを体感できるように支援する。</p> <p>○自分が考えた飛びっこ遊びに満足できるよう、時間を十分確保する。</p> <p>○安全に活動できるよう、高さや安全な着地について指導する。</p> <p>○いろいろな跳び方ができているかを観察し、できている児童を称賛する。</p> <p>◇跳ぶためにいろいろな物や場を選んでいる。</p> <p>○友達とかかわれない児童には、声をかけ、仲間に入れていくきっかけをつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に入って観察する。 ・一緒にまねて、遊ぶ。 <p>◇友達と協力しながら仲良く運動しようとする。</p> <p>○友達の遊びを取り入れたり、自分の跳び方にこだわりをもって跳んでいたりする児童を称賛する。</p> <p>○楽しかったこと、困ったことなどについて話し合い、次時につなげる。</p> <p>○安全について確認する。</p>	<p>跳び箱</p> <p>段ボール</p> <p>セーフティマット</p> <p>ゴム跳びスタンド</p> <p>ケンステップ</p> <p>学習カード</p>
5	<p>7 本時のまとめをする。</p> <p>○学習カードに記録する。</p> <p>○全体で本時の学習を振り返る。</p>		

1 年
No.86~88

- 1 単元名 跳びっこ遊び
- 2 目標 いろいろな場で、跳び上がったり、跳び越したり、跳び下りたりすることができる。
- 3 展開 (5~7/7)

時配	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	用具・資料
10分	<p>いろいろな場で、工夫して跳ぶこと</p> <p>1 集合、整列、挨拶をする。</p> <p>2 ねらいを確認する。</p>		
30	<p>いろいろな場で、跳び上がったり、跳び越したり、跳び下りたりしてみよう</p> <p>3 準備運動をする。 ○準備運動 ○いろいろな跳び方</p> <p>4 跳んでみたい場や用具を選び、繰り返し遊ぶ。 ◇よりよい動き(跳び方)にする。 ◎より高く跳ぶ ◎より遠くへ跳ぶ ◎跳び方を工夫する 《回る 向きを変える ポーズ》</p> <p>5 友達で遊ぶ〈遊びの共有〉</p>  <p>6 跳び方を工夫したり、友達と一緒に活動したりして遊ぶ。</p> 	<p>○アップテンポの曲を流しながらいろいろな跳び方を取り入れて行う。できない児童には、一緒に跳んだり、声をかけたりする。</p> <p>○安全に活動できるよう、高さや安全な着地について指導する。</p> <p>○よりよい動き(跳び方)になるように、一緒に跳んだり、ポイントについて声をかけたりする。</p> <p>◇跳び上がったり、跳び越したり、跳び下りたりすることができる。</p> <p>○友達と関われない児童には、声をかけ、仲間に入れていくきっかけをつくる。 ・一緒に入って観察する。 ・一緒にまねたり、遊ぶ。</p> <p>◇いろいろな跳び方を見つけたり、友達の跳び方をまねしたりして楽しんでいる。</p> <p>○友達の遊びとつなげるなどして、一緒に遊ぶ楽しさも味わわせるようにする。</p> <p>◇友達と協力しながら仲良く運動しようとする。</p>	<p>跳び箱</p> <p>段ボール</p> <p>セーフティマット</p> <p>ゴム跳びスタンド</p> <p>ケンステップ</p>
5	<p>7 本時のまとめをする。 ○学習カードに記録する。 ○全体で本時の学習を振り返る。</p>	<p>○楽しかったこと、友達の良かったことなどについて話し合い、次時につなげる。</p>	<p>学習カード</p>

6 補助資料

遊びの共有

共有⇒いろいろな場を経験することで、遊びの内容が広がり、楽しさ経験も広がる。

《遊びの共有の例1》

- 遊ぶ器械・器具がかたよっていて、もっといろいろな器械・器具を使って遊ばせたい。
- 動きを広げたり、遊びの工夫をさせたりしたい。



教師が意図的に遊びを取り上げて紹介する。



友達と一緒に遊ぶのも楽しそうだね。
(友達の間で遊ぶ)

だんだん跳び上って行って、最後は
思い切りジャンプしたよ。



いろいろな場ができたよ。とても楽しい
遊びがいろいろできそうだね！
(教師がいろいろな場を紹介する。)



【教師の支援】

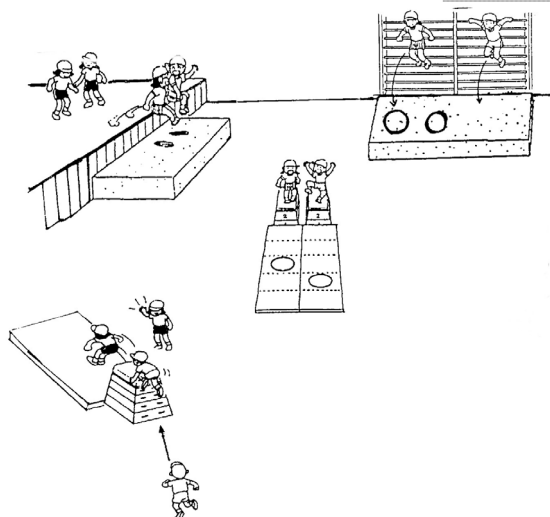
- 遊びを取り上げて、紹介して、実際に遊ばせる(楽しさを体験させる)ことにより、自分の遊びを見つめなおさせたり、遊びを工夫させたりする。
- 紹介した遊びを体験した児童から、遊びを紹介した児童に、メッセージカードを送るよう助言し、自分で作った遊びに自信をもたせる。

＜メッセージカードの例＞

○○ちゃんへ

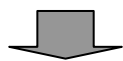
跳び下り箱をだんだんとのぼって
いくのが楽しかったよ。また、いっ
しょにあそぼうね。

□□より



《遊びの共有の例2》

- 遊びを紹介したり、教えたりすることで自分の遊びを見つめさせたい。
- 遊ぶ中でいろいろな遊び方を見つけたり、工夫させたりして遊ばせたい。

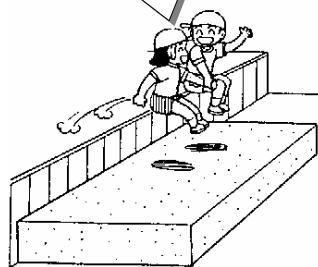


児童たちを2つのグループに分け、ワークショップで遊びを紹介する。

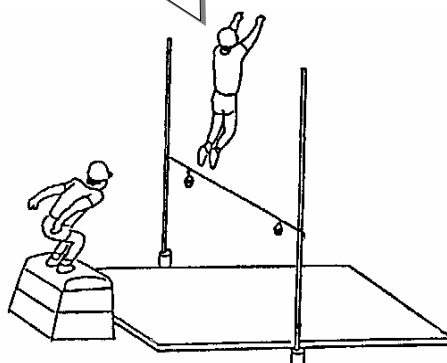


おもしろい遊びを見つけたね。みんなに紹介してみよう。紹介してもらったら一緒に遊んで試してみよう。

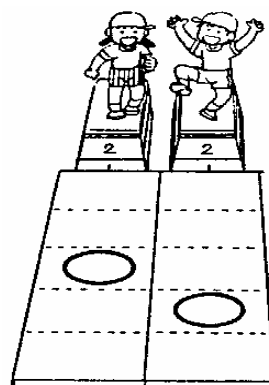
〇〇さんと手をつないで一緒にとんでみよう。



ゴム跳びおりは高さを変わられておもしろい。



さっきより遠くまでとべたよ。

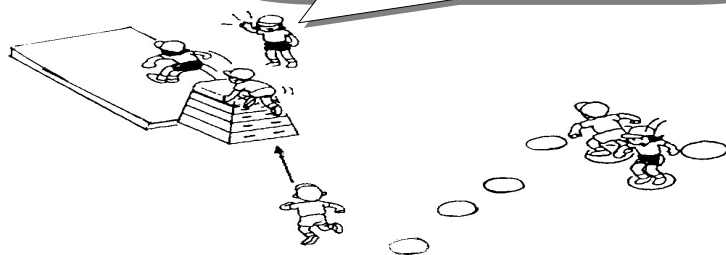


遊びを深める



- もっと楽しくするために、物を付け加えたり、取り除いたりして遊ぼう。
- 友達の跳びおりっこ遊びとつなげて遊んでみよう。

今まで一人で遊んでいたけど、友達と一緒に遊ぶのは楽しいなあ。



輪を使って〇〇くんの跳びおりっこ遊びとつなげたら、とってもおもしろくなったよ。

